

やさしさと 笑顔あふれるまち 彩が丘

アンケート結果のご報告

このたびは、アンケートにご協力いただき、まことにありがとうございました。総数895軒の方からご回答いただき、回収率は71%という高比率でした。皆様からお寄せいただいた、生活の実態、問題点、ご意見・ご要望を“宝”として、これから、福祉のまちづくりプラン（平成22～26年の5カ年計画）策定にどうかかり、年内にはご報告できるよう頑張ります。このプランは、5カ年ごとに進行状況を総括し、次の5カ年計画を樹立・実行という方法で、地道でも粘り強く継続していきます。

なにとぞ、引き続きご協力の程、よろしくお願い申し上げます。

福祉のまちづくりプラン 策定委員会

平成二十一年二月 委員長 品田 吉成（彩が丘社協 会長）

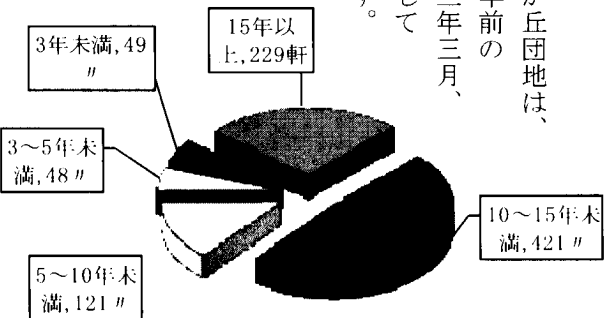
副委員長 雨滝 弘和（連合町内会 会長）

策定委員及びプロジェクト委員（三十四名）

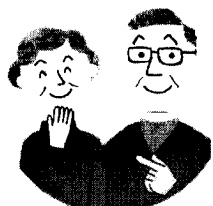
彩が丘に何年お住まい？

十年以上の方が七割以上

彩が丘団地は、十八年前の平成三年三月、竣工しています。



15年以上	229軒	26%
10～15年未満	421軒	47%
5～10年未満	121軒	14%
3～5年未満	48軒	5%
3年未満	49軒	5%



これからも住み続ける？

半数の方が住み続けたいとお答え

一方、「どちらでもない」という方が、四割弱。

残り一割の方が、

「住み続けたくない」

との回答で、その理由

（複数回答）は、ほと

んどの方が「買物や交

通が不便」とお答え

でした。

はい	442軒	49%
どちらでもない	322軒	36%
いいえ	99軒	11%

買物や交通が不便	89軒	90%
公共施設が整っていない	32軒	32%
その他	40軒	40%

日常生活で不安や不便は？

感じているが半数以上

- 1、老後の生活
 - 2、自分や家族が病気になる
 - 3、災害時の対応
 - 4、経済的なこと
- など、下表のとおりです。

感じている	503軒	56%
感じていない	351軒	39%

（複数回答）



老後の生活	269軒	53%
自分や家族が病気になる	203軒	40%
災害時の対応	128軒	25%
経済的なこと	123軒	24%
家族の介護	74軒	15%
子育てについて	37軒	7%
趣味・仕事のこと	26軒	5%
その他	43軒	9%

町内会未加入の方からも

ご回答 頂きました

未加入の十八軒の方からもご回答いただき、未加入の理由についてもうかがっています。

多いのは「メリットなし」ですが、重要な検討テーマでしょう。

（複数回答）

メリットがない	8軒	44%
役がまわってくる	5軒	28%
転勤が頻繁	1軒	6%

彩が丘地区は まとまり あり？

そう思うは 三割弱

「そう思わない」は2割、半数の方は「わからない」とお答えです。

その理由では、「協力的な人が、いるか・いないか」の受け止め方に差があるようです。



(複数回答)

■	そう思う	234軒	26%
■	そう思う思わない	185 "	21%
■	わからない	441 "	49%

それぞれの理由は 「コメント回答」 230 件

	0	10	20	30	40
▼ 思う	協力的な人が多い	15			
	町内会活動が活発	12			
	活動が活発	10			
	その他	14			
▼ 思う思わない	非協力者がいる	8			
	バラツキあり	16			
	その他-まとまり	10			
	マナーが悪い	7			
	町内会-運営	6			
	その他	24			
▼ わからない	付き合いが少ない	34			
	仕事等で関わり少	22			
	考察-まとまりとは	12			
	住んでまもない	11			
	その他	8			

「弱者支援のボランティア活動」の利用希望は？

高齢者・障害者対応 が多い



いま、彩が丘地区には『弱者支援のボランティア活動』はありませんが、あった場合、どんな種類のものを利用したいかを、お尋ねしました。

利用希望数は、

「子育て関連」が二〇〇軒に対し、「高齢者・障害者関連」は七〇〇軒と、三倍以上の希望がありました。

(複数回答)

■	病院・買物などの外出援助	147軒	16%
■	庭の草抜きや掃除	134 "	15%
■	子どもの放課後の遊び・学ぶ場	108 "	12%
■	話し相手や留守番	98 "	11%
■	家事(炊事、洗濯など)の手伝い	97 "	11%
■	乳児・子どもの見守り	96 "	11%
■	困りごとの相談相手	62 "	7%
■	簡単な介護(身の回りのお世話など)	62 "	7%
■	障子・襖、家屋などの簡易補修	60 "	7%
■	週1回程度の夕食(おかず)の配食	57 "	6%

参加希望のトップは

病院・買物などの外出援助

参加希望は、下表のとおり、もりだくさんですが、「病院・買物などの外出援助」が一番多い。

これは、「不安や不便」で半数以上を占める「外出が不便」と、マッチしています。

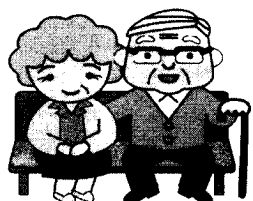
(複数回答)

■	病院・買物などの外出援助	70軒	26%
■	乳児・子どもの見守り	58 "	21%
■	庭の草抜きや掃除	56 "	21%
■	話し相手や留守番	55 "	20%
■	週1回程度の夕食(おかず)の配食	35 "	13%
■	子どもの放課後の遊び・学ぶ場	32 "	12%
■	簡単な介護(身の回りのお世話など)	29 "	11%
■	家事(炊事、洗濯など)の手伝い	23 "	9%
■	困りごとの相談相手	19 "	7%
■	障子・襖、家屋などの簡易補修	18 "	7%

「の活動」

参加したい方は三割

十七名いらっしゃいました。



「参加しない」とお答えの方のなかには、「今は出来ないが、退職後、あるいは、時間的余裕ができたたら参加する」とお答えの方が

活動したい	270軒	30%
活動しない	336 "	38%

彩が丘地区の問題点について お尋ねしました

<番号>で、お答えいただいた件数 3,100件

犬猫の糞、外出が不便、店が少ない、が多く 次いで、迷惑駐車



<番号回答>件数 (複数回答)

<コメント>で、お答えいただいた内容
犬猫の糞、交通・道路(不便)ほか
「生活環境」に関連する内容が、最も多い。
660件

<高齢者>

- ・足が弱い老人には住めない
- ・近所の人から、福祉の方が来られない、と言われた
- ・なかなか良いところに入所できない

<子育て>

- ・公園へのお菓子くずのポイ捨ては、子供への指導不足
- ・公園にボール遊び禁止とあるが、どこでやればいいのか?
- ・放課後、子供を預ける所が無い

<生活環境>

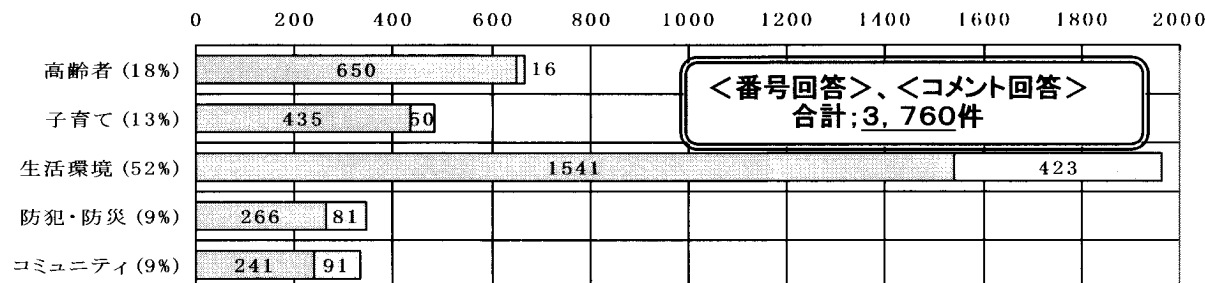
- ・店、病院、銀行などなく、大変不便
- ・車が運転出来るうちがいいが、高齢とか、一人きりになった場合は住み難いと思う
- ・隣の家からゴミが投げ込まれる
- ・庭、家の前の道路に犬の糞がよくあり、困っています
- ・犬の糞をとってるふりをして、とってない人が実際にいるのを見かけます
- ・朝早くから夜遅くまで、犬の鳴き声がうるさい

<防犯・安全>

- ・家の前や道に平気で駐車している
- ・交差点近くの駐車等には(夜間路駐)何か手段を取られていますか

<コミュニティ>

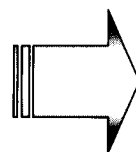
- ・あいさつのできない(しない)子が非常に多い気がする
- ・ドギャンかせんといかん
- ・全て適当、役員と真面目にやっている人がバカを見る(町内会)
- ・町内清掃に出る人が少ない。何か対策を!



<番号回答>、<コメント回答>
合計: 3,760件

住みよい彩が丘地区にするには、なにから始める？

＜番号＞で、お答えいただいた意見など（複数回答）
**あいさつ、ふれあいの場づくり、
 広報の強化** ほか 1,070件



あいさつ、声かけ運動	476軒	53%
気軽にふれあえる場づくり	233軒	26%
地域や生活の情報を得る機会を増やす	163軒	18%
自主的な地域活動を活発にする	75軒	8%
まちづくりの拠点となる場所や職員の確保	70軒	8%
各種団体間の連携と活動を活発に	53軒	6%

＜コメント＞で、お答えいただいた意見など

店舗関連、交通・道路(不便)、団体組織運営 ほか 430件

＜番号回答＞＋＜コメント回答＞
 合計: 1,500件

＜高齢者＞

- ・一人暮らしの人をリストアップして、班毎に支える
- ・自由に出入出来、お茶を飲み、話の出来る場所
- ・心のケアを

＜子育て＞

- ・子供たちにも掃除に参加を
- ・自分の子は自分でしつけることができない人が多い
- ・子供の見守りに、力を貸してほしい

＜生活環境＞

- ・病院のガイドマップ等が有れば急な時役に立つ。
- ・お年寄りが作ったリサイクル品を売る無人市場のようなものがあれば、手作り品は売れるかと思えます
- ・ボンパス導入⇒(スーパー、病院、銀行、区役所等)
- ・犬、猫、の糞 どうにかしてほしい。出来ないのなら飼うのを禁止してほしい

＜生活環境＞

- ・取締りを強化、現場にする
- ・地区取締りの限界ならば、警察に連絡の手段を取る

＜コミュニティ＞

- ・老人集会所のようなものが、あると良いと思います。
- ・夜できるサークルを作りたい
- ・何箇所かにスピーカーをつけて、情報等を放送で
- ・町内清掃の全員参加の徹底
- ・町内会の改革（分割し、意志の疎通、情報公開を）

